



写真の撮影をしたのは1/10、気温10度、六甲おろしがふきあれる寒い日でした。寒い死にそうとどンドン不機嫌になっていく悠太郎。

イルサルトと同じ年に生まれた悠太郎

イルサルトが生まれたのが2009年2月21日、その10カ月後の2009年12月21日悠太郎が生まれました。生まれたのは妻の実家のある新潟県上越市の病院、3,048グラムの小さな赤ちゃんでした。私の祖父は徳治郎、妻の祖父は松治郎。徳治郎はオーダー服が当たり前だった時代にこれからは既製服の時代が来ると時代を先読みし、既製紳士服を扱う事業を奈良で立ち上げ大成功しました。松治郎は和服、洋服、子供服、布団、寝具、そしてレストランまでもが入っている地方百貨店を新潟県柏崎市で立ち上げ

たった1店舗で20億円を超える売上を誇る驚異的なお店に育て上げたのです。この2人の祖父を超えるくらいになって欲しい、治郎を超えるには太朗しかない(笑)そして私も妻も悠と言う字がすごく好きでしたので、名前は悠太郎と名付けました。同じ日に生まれた有名人は神田正輝さん本木雅弘さんなどイケメンが揃っています、父が成し遂げることが出来なかったモチ男への道を突き進んでくれることを心から祈っています(笑)

悠太郎には好きなことを好きなだけして欲しい！

私の祖父は元々銀行で働いていたのですが、自分よりも明らかに能力が劣る人が学歴があるからと言う理由だけでどんどん出世していく姿を見て勤め人としての限界を感じ、自ら紳士服の事業を興しました、そして私の父は一旦祖父の会社に入ったのですが、元々独立心も強かったので祖父の会社を辞め自ら事業を興したのです。祖父、父共に起業している家庭に育ちましたので私も幼いころから何か自分で商売をしたい、洋服屋になりたいと自然に考える様になりました。大学卒業後、神戸に本社のあるアパレル会社のワールドに入社し約10年働きました。その後父の会社に

入って約3年働いてからイルサルトを立ち上げ今年で丸7年が過ぎました。社会人生活も約20年になるわけですが、サラリーマン、跡継ぎ経営者、起業経営者の3種類を経験しそれぞれの楽しい所も大変な所も全て経験をしました。その上で私が思うことは「好きなことが仕事になるほど楽しく幸せなことはない」と言うことです。好きなことだからいくらでも熱中出来るし、楽しいから努力を努力とも思わない、失敗を失敗とも思わない、例え失敗したとしても何回でも立ち上げられるのです。私はイルサルトを立ち上げ人生が大きく変わりました、仕事に対する考え方も180度変へ



ホットとめえ

しんけん
デス！！

